

全国高等学校アームレスリング選手権大会

スポーツ振興課

1. 目的

高校生を対象に青少年の健全育成と地域の活性化を図ると共に、全国に「笠間市」を発信していく。

2. 内容

全国の高校生を対象に、日本アームレスリング連盟と市が協力し運営する全国大会で、大会は男女別に実施する。

部門は下記の全15部門となっている。

男子個人の部

体重60Kg以下、70Kg以下、80Kg以下、80Kg超級の8部門（右腕・左腕別）

女子個人の部

体重55Kg以下、55Kg超級の4部門（右腕・左腕別）

団体の部

男子2部門（右腕・左腕別）、女子1部門（右腕のみ）の3部門

3. 実施状況

日時 平成22年10月24日（日）

場所 笠間市民体育館

参加者 39校 94名

参加者地域内訳

北海道 1名、東北12名、関東67名（県内60名）、中部11名、近畿1名、四国1名、九州1名

参加校名は別紙のとおり

4. 内部評価

地域活性化センターの認定事業になっており引き続き実施していく。（平成26年度まで補助）アームレスリングは競技自体の普及度が低く、参加者の規模拡大が困難な状況ではあるが、PRの手法を検討していく必要がある。

5. 外部評価委員会の意見

必要性		有効性		効率性		総合評価	
<input type="checkbox"/>	非常に高い	<input type="checkbox"/>	非常に高い	<input type="checkbox"/>	非常に高い	<input type="checkbox"/>	現行どおり継続
<input type="checkbox"/>	ある程度認められる	<input type="checkbox"/>	ある程度認められる	<input type="checkbox"/>	ある程度認められる	<input checked="" type="checkbox"/>	改善し,継続
<input checked="" type="checkbox"/>	どちらとも言えない	<input checked="" type="checkbox"/>	どちらとも言えない	<input checked="" type="checkbox"/>	どちらとも言えない	<input type="checkbox"/>	休止又は縮小
<input type="checkbox"/>	あまり高くない	<input type="checkbox"/>	あまり高くない	<input type="checkbox"/>	あまり高くない	<input type="checkbox"/>	民間に移管
<input type="checkbox"/>	非常に低い	<input type="checkbox"/>	非常に低い	<input type="checkbox"/>	非常に低い	<input type="checkbox"/>	廃止
						<input type="checkbox"/>	事業完了

○知名度の低いスポーツの振興を図りたいと市当局が熱心に取り組んでいることは大いに評価できるが、それも国の補助が在ってこそで、それが切れた時点では見直しが必要だろう。26年度までは継続して差し支えないと思うが、審判員や選手たちにアンケートを取り、それに基づいて改善できるところは改善していくことを望みたい。

○高校生の健全育成及び地域の活性化や笠間市の知名度の向上については一定の評価ができることから、大会参加校や参加人数の増加について創意工夫のうえ、当面は事業を継続すべきと思われる。

なお、(財)地域活性化センターのスポーツ拠点づくり推進事業の支援終了時点で、参加人員等の推移を踏まえながら、休止又は廃止を含めて、再検討すべきと思われる。

○アームレスリング自体がマイナーな競技だけに「大会」という場を提供することは、その道に励んでいる人達にとっては良い大会であろうと思われませんが、補助が終了した時点で、笠間市が独自に実施する事業かどうかは、参加団体数、参加人数も考えても必要性に疑問が残ります。連盟との協力が不可欠で、笠間市だけでその任を負うことではないように思います。

「競技」としてではなく、気軽に参加できるスポーツとしてイベント的に定着させる事から小学生や中学生に気軽に親しんでもらい、広がりにつなげていくこともできるのではないのでしょうか。

6. 外部評価に対する改善等の取り組み

高校生の健全育成及び地域の活性化や笠間市の知名度向上等については一定の評価をいただきましたが、現在補助を受けている「スポーツの拠点づくり推進事業」の目的の一つである継続的な大会開催を達成するため事業認定後10年となる、平成26年度までは実施していきます。また、参加者の増員を図るためには日本アームレスリング連盟の組織力を活用した参加者募集の協力についての強化を図っていきたい。

出場高等学校一覧

北海道	北海道富良野緑峰高等学校	茨城県	茨城県立中央高等学校
青森県	青森県立青森工業高等学校	茨城県	茨城県立土浦工業高等学校
秋田県	秋田県立大館工業高等学校	茨城県	茨城県立東海高等学校
岩手県	岩手県立一関工業高等学校	茨城県	茨城県立鉾田農業高等学校
岩手県	岩手県立軽米高等学校	茨城県	茨城県立真壁高等学校
山形県	日本大学山形高等学校	茨城県	茨城県立水戸農業高等学校
福島県	福島県立本宮高等学校	茨城県	茨城県立緑岡高等学校
福島県	聖光学院高等学校	茨城県	岩瀬日本大学高等学校
栃木県	栃木県立小山南高等学校	茨城県	鹿島学園高等学校
栃木県	栃木県立聾学校	茨城県	水戸短期大学附属高等学校
千葉県	千葉県立浦安高等学校	茨城県	茨城県立笠間高等学校
千葉県	千葉県立関宿高等学校	茨城県	茨城県立友部高等学校
埼玉県	埼玉県立草加東高等学校		
東京都	関東第一高等学校		(順不同)
神奈川県	神奈川県立市ヶ尾高等学校		
静岡県	静岡県立引佐高等学校		
愛知県	東海高等学校		
三重県	近畿大学工業高等専門学校		
三重県	日生学園第二高等学校		
兵庫県	神戸第一高等学校		
徳島県	徳島県立鳴門高等学校		
福岡県	第一高等学院 小倉校		
茨城県	茨城県立明野高等学校		
茨城県	茨城県立石岡第一高等学校		
茨城県	茨城県立磯原郷英高等学校		
茨城県	茨城県立岩瀬高等学校		
茨城県	茨城県立太田第二高等学校		